



Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて！～

第110回薬剤師国家試験総評

第110回薬剤師国家試験が2月22日(土)、23日(日)に実施されました。メディセレの自己採点システムを基に受験生のデータを分析すると、前回に比べて速報値の平均点が0.7点下がっていました。「考えさせる問題を出題する」という目標の通り初出題の分野も散見され、「薬剤師の枠を超えているのではないか」「細かすぎないか」と思われるような問題もありました。

また、DMATや薬の供給不足への対応などのほか、少子化を見据えたのか妊婦に関する出題も増え、時事問題的な要素も見られました。また、実習で目にした問題も出され、出題委員の意図が伝わるものでした。前回では必須問題で足切りになった生徒が多かったのですが、今回は難易度が適正に戻りました。しかし、平均点はそこまで差がなく、前は合格ラインが210点であったことを踏まえると、足切りがない分、今回は少し上がると思われます。

現役の薬剤師の先生方にも国家試験を見てほしいと思います。初めて知ることもあり、実習の内容を出そうという意図が見えるだけに、実習元として教えるべきことも分かります。国家試験を終えた新人たちを是非かわいがってあげてください。なお、第110回試験総評の詳細を知りたい方は、YouTubeのメディセレ公式チャンネル「メディセレ薬剤師養成教育支援 Medisere」をチェックしてみてください。

